

第16回

アイデア募集!!

今治エコライフコンテスト

応募締切：令和7年1月16日（木）

家庭や地域、学校、職場などで行う、節電・省エネ・リサイクルなど、地球環境にやさしい取り組みやアイデアを募集します。

応募者全員に参加記念品を贈呈します。

放置竹の活用方法

取組やアイデアのテーマ	放置竹の活用方法
取組やアイデアの内容・成果	<p>このような経緯にいたった理由は家の近くの山に竹が生いっけでいたからです。竹は根が浅いので工砂更害の危険性や太陽の光を遮り、周囲の生態系を壊すと言われています。</p> <p>一方、竹は生命力が強く農薬や化学肥料を使わずに成長できる植物で環境の負担を減らすことができます。竹はアサヒの副産物で、INBARの発表によると竹は積極的に管理されている場合、生育期間5年間前後の期間は針葉樹のCO2吸収量の約2倍と報告されています。カーボンニュートラルの素材です。</p> <p>現在、紙などに使われている木が森林破壊の問題になっており、木は伐採すると10年ほど育つのに対して竹は発芽からたった3年で成木になります。世界一早く成長する植物と言われ、スズメ記録にもなっています。</p> <p>放置竹林は全国的に問題になっておりカーボンニュートラルの素材の竹は日本ではほとんど未活用で、もったいないと思い竹の使い道を考えました。木は紙を木にかわって竹で作ることを決意しました。</p>




放置されている竹を使って、竹紙やお茶などを作成するアイデアをご報告いただきました。

廃棄松葉の有効活用 農業分野での利用：表土保湿効果：水やり回数軽減

取組やアイデアのテーマ	<p>廃棄松葉の有効活用（農業分野での利用：表土保湿効果：水やり回数軽減）</p> <p>今年度から、廃棄松葉の有効利用の一環で、学校の校舎そばの空きスペースを利用して、有機野菜づくりを行っている。5月～9月には枝豆を栽培した。廃棄松葉の有効活用の一つとして、雑草の抑制効果がないか調べることにした。廃棄松葉を、乾燥させずペレット化しただけのもの（以下、「松葉ペレット」と表記する）を敷き詰めたところと表土を露出させたままのところに分け、比較できるようにした。</p> <p>夏休みが終わった8月末に2つの場所を比較してみた。夏休みの1ヶ月間、水やりせず放置したところ、松葉ペレットを敷かなかったところは枝豆の苗がすべて枯れてしまっていたが、松葉ペレットを敷き詰めたところでは、枯れることなく実がなっていた。</p> <p>以上のことから、松葉ペレットには、表土保湿効果があることが分かった。</p>
取組やアイデアの内容・成果	 

廃棄松葉をペレット化し、表土の保湿効果を高めるアイデアをご報告いただきました。

温暖化 STOP



今治市からエコライフを発信し、魅力のある都市にするアイデアをご報告いただきました。
※これらの写真は、昨年度の入賞作品です。

応募対象

●今治市内に在住、通勤または通学の方（個人、家族、学校・企業・地域などのグループや団体など）

応募期間

●令和6年7月3日（水）～令和7年1月16日（木）まで

応募内容

●節電・省エネ活動、ごみ減量活動や地域での3R（リユース、リデュース、リサイクル）活動などの環境にやさしいアイデアや取り組みを募集します。（実際に取り組みを行っていないものでも構いません。）

アイデアの例：エコな暮らしの心がけ（エコドライブ、エコ通勤、エコクッキング）
 節電アイデア（我が家の節電術、グリーンカーテン、家具の置き方と節電）
 節水アイデア（お風呂の残り湯活用、雨の日の洗車）
 ごみの減量（衣食住のリサイクル、生ゴミの堆肥づくり、使用済みの紙や包装紙などの再利用法）

取り組みの例：芝生や花の植栽活動、会社などでの節電・節水・CO2削減努力

賞

●入賞者には賞状と賞品が贈られます。応募された方全員に参加記念品があります。※賞品は年度により異なります。
令和5年度賞品例：(最優秀賞)スマートウォッチ (優秀賞)QUOカード (特別賞)モバイルソーラー充電器

応募方法

●応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、ファックス、Eメール、または直接、提出してください。（当日消印有効）
資料や写真などがあれば併せて提出してください。
応募要項及び応募用紙は、環境政策課のホームページからダウンロードできます。また、本庁環境政策課でも配布します。応募用紙及び資料などは返却いたしませんので、ご了承ください。

【応募先・お問い合わせ先】

今治市役所 環境政策課
 TEL (0898)36-1535 (直通)
 Eメール kankyou@imabari-city.jp

〒794-8511 今治市別宮町一丁目4-1
 FAX (0898)24-7530
 ホームページ https://www.city.imabari.ehime.jp/kankyou/eco_contest/

